

2026年7月前半の 福井新聞の写真の記事

吉岡 芳夫

小惑星トリフネ至近通過

はやぶさ2 高速撮影に成功

宇宙航空研究開発機構（JAXA）は6日、探査機はやぶさ2が5日午後6時半ごろ、小惑星トリフネの至近距離を高速で通過し観察する「フライバイ探査」に成功し、衝突させたりと発表した。撮影したトリフネの画像を公開。小惑星が地球とトリフネの距離は約1億キロだった。

JAXA、精密制御

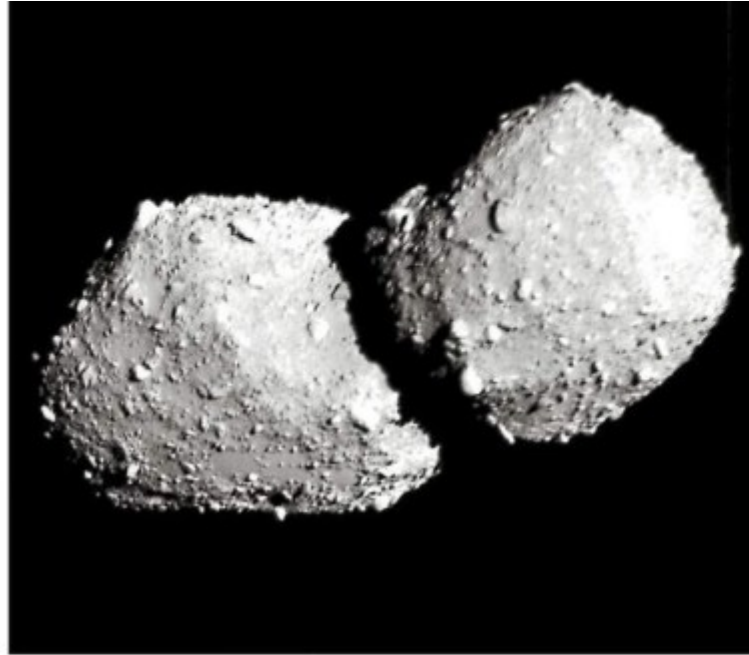
画像は最接近の1秒前に撮られた。JAXAの三井裕也運用チーム長は6日の記者会見で、二つの小惑星がくっついた形を「雪だるま」と表現。「こんなに良い画像が撮れるとは感動しかない。鳥肌ものだ」と話した。

表面には多くの岩があり、はやぶさ2が探査した小惑星イトカワに似ているという。事前の観測では平均直径約450メートルとされていた。

JAXAによると、秒速約5・3キロ（相対速度）で通過する際に、光学カメラなど4種類の機器でデータを取得した。最接近時、地

「地球防衛

はやぶさ2のフライバイ探査成功で獲得した技術は、プラネタリーディフェ



①探査機はやぶさ2が日本影した小惑星トリフネの画像、東京科学大、産業技術総合研究所提供）②小惑星トリフネの画像（左から）JAXAチーム長（6日午後、東京都千代田区）

した。

整備新幹線の建設費は現在、JRが支払う貸付料を充て、残りを国と沿線自治体が2対1で負担する。京都府の西脇隆俊知事は整備委による意見聴取に対し、「従来の制度にとらわれず、地方負担制度の見直しなど受益に応じた負担にしてもらいたい」と要望している。

巨大テント現る

ポップサーカス福井公演

越前市で18日開幕

ポップサーカスの特設巨大テントがお目見えし、開幕に向け準備が進められている＝6日午後1時半ごろ、越前市瓜生町（高橋新流撮影）



18日に開幕する「ポップサーカス福井公演」（福井新聞社主催、福井放送共催）の特設巨大テントが、サンドーム福井近くの越前市瓜生町にお目見えした。舞台などの内部設営が6日始まり、スタッフらが丁寧に作業を進めた。

ピンクと黄色の華やかな幕で覆われた巨大テントは、高さ20メートル、直径46メートル。5日夕方に一気に立ち上げた。6日はスタッフら約50人がかりで約1200の観客席や舞台など内部の準備に汗を流した。10日ごろに完成予定。

ポップサーカスは創業30

福井の歴史と食 堪能を

市内9飲食店で「武将めし・姫御膳」

福井市ゆかりの武将や姫のストーリーと食を融合させた「武将めし・姫御膳」の提供が7月1日から、市内の飲食店でスタートする。柴田勝家やお市の方らの人物像や時代背景を想像しながら、和食やイタリアン、スイーツなど多彩な食が楽しめる。提供期間は来年3月31日までで、店舗によっては来年度以降も継続する。

（倉谷千晴）

放送中のNHK大河ドラマ「豊臣兄弟」で勝家やお市が登場して注目が集まる中、福井の食をPRし観光誘客促進を図ろうと市が企画した。

飲食店では▽一乗谷を本

5月から協力店舗を募集し、9店舗から12メニューが寄せられた。既存のメニ

ューをアレンジしたものや、新作を用意した店もある。

あすから提供 和食やスイーツ

拠地として華やかな文化を栄えさせた戦国大名の朝倉氏▽福井の発展の礎となる

一乗谷あさくら水の駅のお市の娘三姉妹セット」



とんかつ・そば 吉ちょうの「鬼柴田井」



大手3丁目の福井放送会館内にある「とんかつ・そば吉ちょう」の鬼柴田井はボリューミーな3人前の特製マヨカツ丼で、豊臣兄弟に立ちほだかる勝家の勇猛果敢さを表している。柴田神社の近くにあるイタリアンレストラン「Afire do」（中央1丁目）は勝家とお市、お市の娘（茶々、初、江）をテーマにした2種類のヒザを用意。豊臣秀吉に追い詰められ城に火を放った情景をトマトやチーズで表現している。

市公式観光サイト「福い

ろ」に提供飲食店のマップや各メニューに込められたストーリーが紹介されている。飲食店は随時募集している。



こーる堂Do+の「お市の愛結び」

美浜町の遊覧船 集客堅調

三方五湖ネイチャークルーズ



久々子湖と水月湖をつなぐ浦見川のクルーズを楽しむ乗船者＝6月5日、美浜町気山

客単価の向上が課題

美浜町が町直営で展開する三方五湖ネイチャークルーズの遊覧船事業は、経営強化戦略を2025年度から5カ年計画で進めている。2年目の本年度は、大型連休を含む5月の乗船者数が前年比約3倍の3233人を記録し、堅調な集客状況が続く。一方で昨年度の売上高は目標に届かず、知名度や客単価の向上に向け、イベントクルーズの充実を目指す。

(関萌里)

経営強化2年目 5月は前年比3倍

「わくわくする」。水月湖と久々子湖をつなぐ江戸時代に掘られた人工水路の浦見川で遊覧船のデッキに出た乗客から声が上がった。6月5日、平日の最終便にも関わらず7人の観光客が、遊覧船の旅を楽しんでいた。大阪府の森

澤優貴さん(27)はインスタグラムの広告を見て友人と2人で訪れた。「船の外に出ると岩の壁や鳥が飛んでいるのが見えてよかった」と満足げに話した。

町が24年度末に策定した経営強化戦略では、27年度末までの黒字化、28・29年度に持続可能な運営と収益化を目指すとした。これまでに旅行会社に向けた専門の営業人材を登用。インスタグラムや公式サイトの制作を外部委託し、画像や投稿の雰囲気統一。浦見川付近からは乗客がデッキに出て、岩肌や水月湖を眺める魚を間近に楽しめるようにした。

今後は年縞や昆布といった福地域の特色を生かしたり、花火が楽しめたりするなど高付加価値なイベントクルーズの充実を目指す。レインボーライン山頂公園の観光客を呼び込むと、6月13、14日に同公園との共通券を初めて販売。7月7日には、星空を觀察する「セタクルーズ」を企画している。町担当者は「客足は天候に左右される部分も大きく、ここで油断せず気を引き締めてやっていきたい」と力を込めた。

2年目の本年度は乗船者数1万8354人、乗船率30%を目標としている。5月までの2カ月間の乗船者数は4702人(前年同期比2・8倍)、乗船率は47・6%(同26増)と目標値を上回り、

大型連休中には、満席で計200人ほどの乗船を断ったという。ただ、昨年度の売上高は2398万円で、目標値の2720万円に届かなかった。町担当者はクーポン発行や割引の実施で客単価が下がったことが要因と説明。冬季や雨天時の乗船者数の落ち込みや知名度不足も課題とする。

美浜町の三方五湖遊覧船事業。町が総事業費1億4千万円をかけて美浜町レイクセンター(同町早瀬)を整備し、全国初の電池推進遊覧船を売りとして2023年に開業した。第三セクターの三方五湖DMOが指定管理者として運営していたが、運営管理が困難と申し出て24年末に指定が取り消された。新たな指定管理者の募集に申請はなく、25年1月に町直営となった。

美浜町レイクセンターで、電池推進遊覧船に乗り込む観光客＝5日、同町早瀬



美浜町レイクセンターで、電池推進遊覧船に乗り込む観光客＝5日、同町早瀬

緑地整備振り出しに

敦賀市の金ヶ崎緑地で計画されていたオーベルジュ（宿泊機能付きレストラン）計画が頓挫し、一帯のにぎわいは振り出しに戻った。6月定例市会では、「公的負担を当初想定以上に拡大しない」という考えの下、白紙化を選択した市の判断に理解を示す声が上がった一方、市民が緑地をどうしていきたいかの議論が必死でこの指摘も聞かれた。

（宇野和宏）



オーベルジュ計画は、鉄道と港の歴史が息づく金ヶ崎エリアに高級宿泊施設や商業施設を整備し、新たな観光地を生み出すとする構想だった。事業は前田建設工業が長期にわたり事業性を検証したが、建設費高騰などに伴い、概算確保が困難と判断。5月28日に凍結を発表した。

6月定例市会では米澤光治市長は「市民生活のスキームを崩す」とは許容できない」とし、事業の凍結はやむを得ないと説明。社会情勢の変化で事業性の検証が長期化したことを認めながらも、大規模事業である以上、慎重な判断が必要だったと理解を求めた。

市議からは長年期待を

寄せた「プロジェクト」が頓挫したことを残念がる声もあったが、無理に事業を進めず良かったなど理解を示す声が多く聞かれた。金ヶ崎エリアの今後の方向性に関する疑問も相次ぎ、市側は、再計画のような構想のオーベルジュ開発は難しいとした上で、県の若狭湾「プレミアムリゾート」構想の枠組みを活用して新たな事業案を募ることも道庁校の一つとの考えを示した。

前田建設側はオーベル

6月定例市会

「市民の声聞き方向性を」

「公的負担拡大せず」理解



オーベルジュなどにぎわい施設の整備が計画されていた金ヶ崎緑地。今後の整備方針は未定だー24日、敦賀市金ヶ崎町

ジュやマルシェ、緑地への大規模な整備を当初の事業費75億円規模から、施設を簡素化し30億円まで縮小した案も試算したが、行政による建設費の全額支度が前提で、それでも収益は想定という結論に至っている。

市内の経済関係者は「建物を小さくし、運営コストを抑えても十分な投資回収が見込めなかった」といふところ。敦賀は新幹線開業で注目度が高まったが、高価格帯の宿泊施設が事業として成立するのが、厳しい現実を突きつけられたとも「見える」と指摘する。

5月に開かれた敦賀まちづくり協議会では、武部新副知事は、敦賀市として「まちをまたみ」を専門

家の意見を聞き、緑地の方向性をまとめたいと述べた。金ヶ崎緑地は大を散歩させたり、子どもたちと遊んだりする市民の憩いの場となっており、市会でも議員から「（開発を抑えて）緑地をなく残す姿を好む市民も多い。多様な意見を聞いて進めてほしい」と、オーベルジュありきでない検討が必要との意見もあった。

市は、敦賀北小浜地に複合施設を整備する大型「プロジェクト」親比の社構想に着手している。限定的に商業や人的資源を考慮すると、同時並行であれば、これといったのは難しい。緑地整備は当面は立ち止まらざるを得ないのでは、「関係者」との声もある。

鉄道や入道の港という全国的にも希少な歴史資産を持つ金ヶ崎。市内の商店主の1人は「いさなり高級ホテルを建てるより、J&R貨物の廃線敷を活用した遊歩道や、金ヶ崎で整備する駅舎公園、鉄道公園、桜公園で人の流れをつくった上で民間投資を呼び込む方が現実的では」と語った。

ミディトマト新品種開発

県、登録出願 病気に強く高糖度

福井県農業試験場はミディトマトの新品種「福井TM1号」を開発し24日、福井市の同試験場で発表会を開いた。病気への抵抗性を高めつつ、食味も良く、大量生産が可能な「種子繁殖性」を兼ね備えているのが特徴。県としてのミディトマトの品種登録出願は、「越のルビー」や「越の宝石（じゅえりー）」などに続き4件目となる。

2025年度のJA福井



県農業試験場が開発したミディトマトの新品種「福井TM1号」

県のミディトマト販売額は約2億1500万円。県産野菜では白ネギに次ぐ2位の主力品目だが、既存品種の多くが葉にかびが発生して枯れる「葉かび病」への抵抗性の低さが課題となっていた。

病害に強い個体を選抜しよつと、同試験場は18年から開発を開始。若狭湾エネルギー研究センター（敦賀市）との共同研究で、「DNAマーカー育種選抜法」

資格を付与せず、自らの意思で皇族の身分は離れられない。本人と子孫の皇族としての地位は実家である「実方の系統」によるものとした。

皇族数の確保の状況などを勘案し、必要がある場合は「30年ごとに見直す」との検討条項を付則に盛り込む。衆参両院が今月10日に決定した「立法院の総意」

では、養子案のみ「一定年数ごとに見直す」と記していた。関係者によると、各党派が協議して決める付帯決議で対象を明確にする案が出ている。

を活用し幼苗段階で遺伝子を調べることで、数カ月かかっていた耐病性の判別を数時間に短縮し、効率的な開発を可能にした。24年度から試験栽培に取り組んでおり、今年3月に品種登録出願した。

福井TM1号は、葉かび病への強い抵抗性と高糖度を両立させた。同試験場によると、平均糖度は既存品種より1度ほど高い7・5度で、安定して高糖度に生産できるという。種から生産する種子繁殖性を備えており、種苗生産が容易なことから大量生産が可能という。

24日の発表会は、JA福井県や県の園芸担当職員ら約30人が出席した。同試験場の駒野雅保場長は「ミディトマトは福井県の主力品目。新品種が今後の普及活動に役立つことを期待している」とあいさつ。参加者は今週収穫された福井TM1号を試食した。

本格的な生産時期は未定。種の供給体制や安定した栽培方法などを確立した上で、生産・販売時期を決めるといふ。

（谷口春馬）

ポップサーカス福井公演

力と技 魅惑の舞台

18日開幕

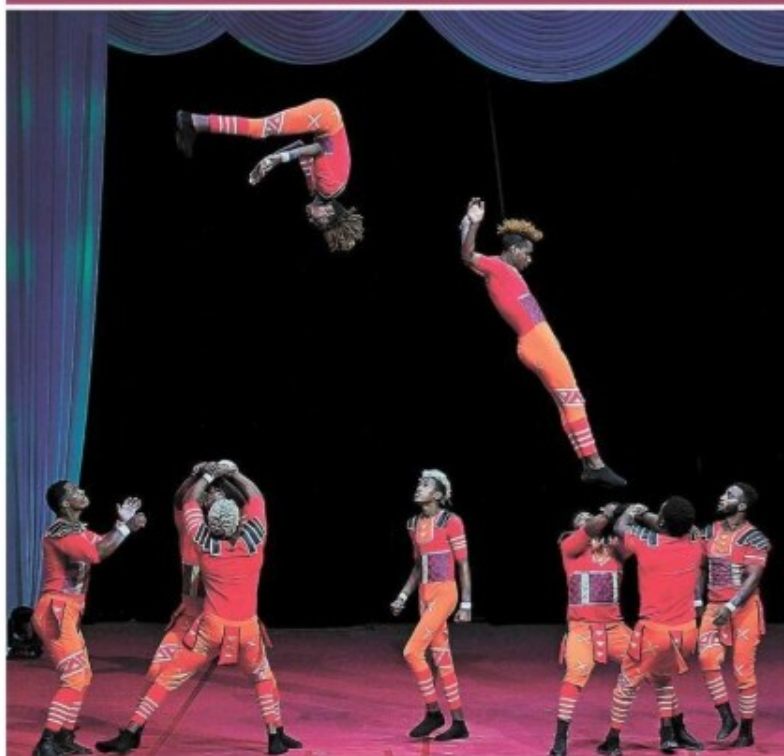
白いマントをかぶり、やりを手を持ち、スモークと共に登場する9人の男たち。マントを脱ぎ捨てると、アフリカの民俗衣装を思わせるコスチュームを身にまとった屈強な肉体が現れる。道具を使わず人間の力

だけで限界に挑むアクロバティックパフォーマンスの始まりだ。仲間の腕をトランポリンのように使い、宙に跳び、回転する。ビル3階ほどの高さで到達した2人のジャンパーが交錯する。

道具使わず限界挑戦

会場はサンドーム福井西側。会期は7月18日から9月27日まで。問い合わせは福井公演事務局 ☎0776(89)0707、11日以降 ☎0778(25)1275。【21面に関連記事】

② アフリカンハンドボルテージ



肉体の限界に挑むアフリカンハンドボルテージ (長島昌徳撮影)

ずっと仲間の肩に乗り、さらにまたその人の肩に乗っていく。重力を感じさせない身のこなし。4段やぐらになると高さ約6m。会場は息をのんだ後、歓声が響く。

エチオピアのサーカス学校の特選メンバーが次々と繰り広げる大技は、サーカスの本場である欧州でも熱狂を呼んだという。一つ間違えばけがをしかねない技が続くが、メンバーの一人、ハプテ・ヤコブ・アスファウさん(26)は「同じ国で生まれ育ち、家族のような存在の仲間たちと、これまで何度もやってきた。怖くない」と笑う。仲間への信頼と、優れた身体能力が作り上げる舞台から目が離せない。(小林愛佳)

ポップサーカス福井公演

力と技 魅惑の舞台

18日開幕

④ デスホイール

高速回転 決死の演技



回転する車輪で技を披露するデスホイール (長島昌徳撮影)

直径約2mの二つの車輪が付いた巨大な回転装置が観客車のようにゆっくりと動き始める。命綱を付けていない2人のパフォーマンスが車輪の内側と外側を歩き、走り始める。車輪が頂点に達したとき、高さは約10m。ぐんぐんと回転が速まる中で、車輪の上のパ

フォーマーは目隠しして動き回ったり、縄跳びをしたり。「デスホイール」の名前に負けない、ポップサーカス屈指のスリルあふれる演出だ。「スピードとバランス。それに装置を回し続ける力が、必要な曲芸なんだ」と話すのは、エクアドル出身のスアレス・

カルロスさん(37)とカマチョ・ローランドさん(28)のいとこ2人組。高速回転する車輪の上は足場が狭い。一歩間違えば重心力で吹き飛ばされてしまう危険と隣り合わせだけに「外側に乗れる人は少ない」とスアレスさん。息を合った2人が生み出

すハラハラドキドキの世界。「ぜひ目に焼き付けてほしい」と意気込んでいる。(武居哲) 会場はサンドーム福井西側。会期は7月18日から9月27日まで。問い合わせは福井公演事務局 ☎0778(25)1275。

国見岳風力 全12基に羽根

9月試運転、10月稼働

大がかりな輸送も注目 福井港→国道305号→山中

福井市の国見岳標高656mで建設が進む二枚田風力発電所（最大出力約5万kw）で9日、風車に最後のブレード（羽根）が取り付けられ、全12基の組み立てが完了した。風車は最大高さ約17.2mで、坂井、あわら両市にある風車の約1・3～1・5倍あり、大がかりな陸上輸送も注目を集めた。9月に12基での試運転、10月に営業運転開始を予定している。

（福本祥之）【19面に関連記事】



高さ104mにある回転軸にはめ込むため、クレーンでつり上げられるブレード＝6月30日、福井市養町



二枚田幹線林道を進むブレードを載せた台車。手前は歩きながら操縦する運転手＝7月4日、福井市和町

12基は国見岳北嶺の二枚田幹線林道沿いに建つ。事業者は二枚田風力合同会社。県内最大の風力発電所となり、出資する日本風力エネルギー（東京）によると年間の電力供給量は約2万6500世帯分に相当し、全量を北陸電力送配電に売電する。風車は全長66・7m、重さ約15tの繊維強化プラスチック製ブレードを1基当たり3枚使用。デンマークのメーカーが中国で部材を製造し、昨年6月から福井港に陸揚げし保管していた。同7月以降、ブレードや支柱の部材を大型トレーラーで夜間に国道305号を通じて輸送。福井市養町

の林道の入り口で台車に積み替え、昼間に山中の建設現場へ運んだ。6月30日に11基目のブレードをクレーンでつり上げ、左右2カ所をロープで引っ張って向きを調整しながら、高さ104m地点の回転軸にはめ込んだ。同日午後9時15分には、



全長66.7mのブレードを載せて「道の駅みくに」前の交差点を曲がる大型トレーラー＝6月30日午後9時20分ごろ、坂井市三國町山岸



12基目のブレード載せた大型トレーラーが福井港を出発。林道入り口までの約12kmを1時間半かけて

慎重に運んだ。大がかりな運搬は毎回見物人を集め、20人ほどが見守った坂井市の「道の駅みくに」前交差点では、光るペンライトを振り「お疲れさまでした」と喜ぶ市民もいた。6月下旬に7回見えたという高間一光さん（72）は「坂井市には『羽根や支柱のあまりの大きさに驚いた。交差点での後部のかじ取りなど作業員のチームワークを感じる』と感心しながら

A I やロボで獣害対策

南越前町 大阪経済大と協定

仲倉町長(中)らを前に動きを披露する
四足歩行ロボット＝22日、南越前町役
場



南越前町は22日、大阪経
大(大阪府)と農作物の
害対策に関する協定を結
だ。A I (人工知能) が
生動物を識別してシカの

みを捕獲するくくりわな
や、シカやイノシシ、クマ
を追いつらうロボットを町内
で実証実験していく。

A I 技術などを活用して
也成果(町)の解決策を自己言(町)

JAM勝山にテラス完成

11日オープン

施設を運営する東急リゾート&ステイによると、昨年8月に試験的に実施した夏山リフトが好評で、利用者アンケートで「テラスでゆっくりしたい」「カフェがほしい」との意見が寄せられたという。昨秋から準備を進め、広さ294平方メートルのテラスを整備した。同市の県立恐竜博物館に訪れた観光客の周遊スポットとしても位置づけ、今季1万6千人の利用を目指す。

テラスは、「パラエティックウッドリフト」(全長1634メートル)に乗って向かう展望エリアに完成した。「標高1000メートルのオープンリビング」をコンセプトに、アパレル・雑貨・飲食のブランドを展開するアグストリア(東京)のライフスタイルブランド「niko and」

勝山市のJAM福井勝山マウンテンリゾート(旧スキージャム勝山)に、絶景と飲食を楽しむ新スポット「JAMテラス」が完成し3日、内覧会が開かれた。リフトで展望エリアに着くと、標高約千メートルからの景色を眺めながらカフェでゆったりできる。11日にオープンし、今季は10月12日まで営業する。(石角拓也)



タープ席やベンチを用意した「JAMテラス」

標高千メートルの絶景、カフェも

「ニコアンド」がプロデュース。同ブランドのカフェ事業によるキッチンカーが常駐し、コーヒーやフルーツジュースなどの定番ドリンクのほか、ソースカツやローストビーフを具材にしたパンなどの限定メニューも提供する。タープ席やベンチを計50席用意した。

JAM福井勝山は今年4月、ブランド再構築の一環で「スキージャム勝山」から現名称に変更し、通年型リゾートの定着を



標高1000メートルからの景色を眺めながら飲食を楽しむ「JAMテラス」
＝3日、勝山市のJAM福井勝山マウンテンリゾート

図っている。石塚範康総支配人は内覧会で「勝山の新たなグリーンスーゾンの観光スポットとして、多くの人に非日常を楽しんでもらいたい」と話した。

テラスは午後1時から日没までの営業で、リフトの乗車料金は大人2千円、4歳～12歳千円、3歳以下と併設ホテルの宿泊者は無料。県立恐竜博物館の入場券の半券を提示すればリフト乗車料の割引がある。営業時間は時季によって変更する場合もある。



②

人型ロボット

自ら学んで器用に働く



食事を用意する家庭用型ロボット＝北京

人型ロボット「ヒューマノイド」を、ニュースなどで目にするのが増えています。

ただ、これまでのロボットは大きく、動き回らず、全ての動作を人が指

導きを学習します。私たちもくり返し練習することで、新しいことができるようになりますよね。それと同じです。ヒューマノイドは人と同じ

チャットGPTで進歩

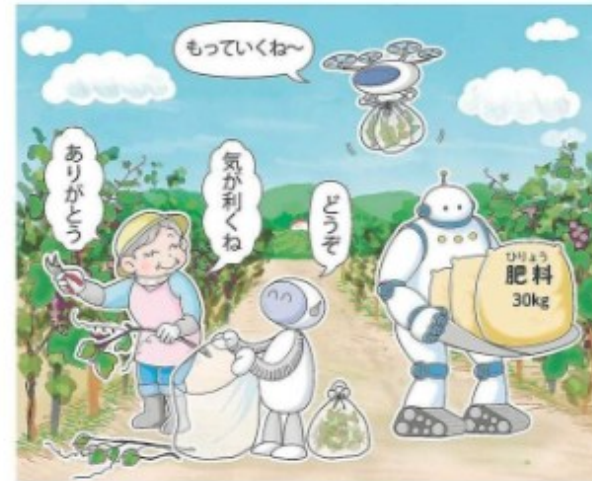
でのロボットと何が違うのでしょうか。

自動車工場での車の組み立てにロボットが取り入れられたのは、1970年ごろからです。人は重い物を持ち上げたり、高い精度で作業をくり返したりが苦手なので、ロボットにやってもうこ

ように物を運んだり、器用に部品を組み立てたりできるものもあります。すると「人の仕事はロボットにうばわれてしま

うとしたのです。その後、多くの製品が機械で製造

う」と思うかもしれません。ところが日本は人口が減り、お年寄りの割合は増えていっています。働く人の数が少なくなるので、ロボットをどんどん取り入れないと物づくり



「ほつまつり」が開催し、来場者を魅了するハス＝27日、南越前町中小庭の花はす公園



ハスカれん うっとり

第34回はすまつり（福井新聞社後援）が27日、南越前町中小庭の花はす公園で開催した。8月9日までの期間中、世界のハス135種が次々と見頃を迎え、公園内を彩る。初日は来場者はかれんに映くハスの観賞を楽しんでいた。

町によると、今年の初開花は今年11日。開花状況は天候や気温により変化し、現在はピンクの「大寶蓮」やクリーム色の「黄牡丹」が見頃を迎えている。

来場者は公園内をゆつたりと散策。ハスは淡いピンク色の花や大きな葉を付け、その上品な姿を前に静かにたたずんだり、写真に収めたりと思いの時間を楽しんでいた。

南越前でまつり開幕 135種出迎え

初日はオープン式があり、はすそめめんが振る舞われ、はすまつり（大久保航）

期間中の週末や祝日には工芸体験などもある。ステンドグラス作り体験ではハスを模したインテリアの色

哲学対話グッド！

敦賀・東浦小中授業

ハワイ大教員 視察

ハワイ大教員らが23日、敦賀市東浦小中を訪れ、「子どもたちの哲学対話（P4C）」の授業を観察した。

書（奥）らが見学
の哲学対話の
東浦小中



資源循環 大切さ啓発

移動式図書館 有志が製作



同団体は、新事業創出を
目指す2019年度の同市
の実践講座「Xスクール」

でチームを組んだ県内外の
有志で結成した。メンバー
の一人が勤める古紙回収業

軽トラ改修 古書貸し出しや販売

福井市内で回収した古書を貸し出す私設図書館プロジェクトを展開する任意団体「SOCIAL DIG（ソーシャルディグ）」が、軽トラを改修してオリジナルの本棚を積んだ移動式図書館を完成させた。「捨てる」から「預ける」を合言葉に市内外に出向き、貸し出しや販売などを行い資源循環の大切さを啓発していく。

（山川竜平）

の増田喜（乾徳2丁目）の目標「紙（みゼロ）実現も視野に、本を資源として回収するだけでなく、新たな読者へ渡す取り組みとして返却期限を設けない私設図書館のプロジェクトを始動。20年秋から同社のエコステーションの一角に古書回収ボックスを設置し、同社敷地内や福井駅周辺などで貸し出しを行ってきた。活動範囲を広げようと、昨年末ごろから同社の車両を活用して移動式図書館の整備に乗り出した。資金面でも同社が支援した。本棚は本のハードカバーを模したデザインで、「捨てられるモノに新しい価値を見いだす」という同団体の趣旨に沿い、同社で回収したアルミ缶を再利用し側面にあしらった。

4月に坂井市で開催されたコピーフェスのイベントでお披露目し、集めた本を1000冊、1000円で販売する「量り売り募金」も実験的に実施した。売り上げは運営費などに役立てる。今後は各地のイベントなどに出席するほか、オリジナルグッズの販売なども検討しており、資源循環の大切さを広く訴えていく。同団体の代表を務める中神遼さん（37）「神奈川県」は「福井は動脈産業であるもののづくりが盛んだが、それを支える回収やリサイクルなどの静脈産業がこれから大切だと考えている。移動式図書館が静脈産業の盛り上げにもつながれば」と話している。

完成した移動式図書館の車両とソーシャルディグのメンバー
4月、福井市乾徳2丁目の増田喜

背徳グルメ人気

欲望のままに楽しむ



ホテルビュッフェ、飲料…高カロリーが「ご褒美」に

こってりの大盛りラーメンに、チーズたっぷりのパスタ。体に悪いと思いつつ、つい食べてしまう高カロリー料理「背徳グルメ」の人氣がますます高まっている。店で「褒美メニュー」を味わったり、自宅で挑戦したりと、楽しみ方はさまざま。

「オリエンタルホテル 東京ベイ」(千葉県浦安市)のレストランで5月から始まった「背徳のミートフェア」。タルタルソースと焦がしバターが掛かったデキンカツや、チーズとトリュフマヨネーズを合わせたローストビーフなどをビュッフェ形式で楽しむ、大勢が列を作っていた。フェアでは、肉や油、チーズ、ニンニクをふんだんに使った食欲を刺激するメニューを提供し、

チーズやバターのトッピングもできる。「超濃厚」にしたり、好きな味をこころ追求したりと欲望のままに楽しんでと滝口貴之副総料理長。母親と来た10代の女性も「普段は食事に気を使っているが、きょうは甘やかす日。限界まで食べた」と笑顔を見せた。飲食店情報サイトを運営する「食べなび」(東京都千代田区)で食のトレンド分析を行う山本瑛美さんによると、背徳グルメはコ

ロナ禍をきっかけにブームが始まったという。「免疫力を高めよう」と健康志向が広がったが、健康疲れを感じる人も増え、反動からか2022年ごろから人氣が集まり始めた。その後も「一つの食のジャンル」として定着し、近年は外食だけでなく、自宅でも楽しめるよう、即席麺やスイーツなどの商品開発も進む。サントリービバレッジ&フーズ(東京都港区)は「ギルティ炭酸」と銘打った飲料「NOPE」を販売。かなり甘く、複雑なスパイスの香りもある。3月の発売から50日に出荷本数5500万本を突破したという。背徳系グルメを調理する動画

も、テレビ番組「デリッシュキッチン」のSNSでは、ジャガ芋に細かく切れ込みを入れて焼いた「ハッセルバックポテト」を厚切りベーコンに替え、チーズを挟んだ「ハッセルバックベーコン」が再生数を伸ばしているという。担当者は「見た目のインパクトと手軽さ」が人氣の背景にあると話す。一方、背徳グルメは脂質や糖質が高いため、食べる頻度には注意したい。食べなびの山本さんは「ストレス発散やスタミナをつけたい特別な日に楽しみ、背徳グルメ初心者には量に気を付けながら挑戦してみてください」とアドバイスする。

①背徳のミートフェアではチーズとトリュフマヨネーズをたっぷりかけたローストビーフ(手前)などを好きなだけ食べられる「千葉県浦安市」の「食べなび」今年発売されたNOPE(左下、サントリービバレッジ&フーズ提供)デリッシュキッチンのSNSで人氣の「ハッセルバックベーコン」(エフリー提供)

清らかな豊富な水量の北川沿いに広がる若狭町三宅地区。地区内には名水百選に選ばれた「瓜割の滝」が湧き、夏場にはおいしい水と涼を求めて多くの人が訪れる。滝近くのカフェではコーヒー、JR上中駅前の和菓子店ではぐずまんじゅうなど、名水を味わえるグルメと合わせて紹介する。

(関前里)



若狭町三宅地区 町の南西部に位置し、JR小浜線上中駅や町役場より徒歩で立地。旧栗田一帯にはシタル技術を活用したスマートエリア開発事業が進む。旧町を流る富田川が源流となる三十三間山を源とする北川水系は瓜割の滝などを経て隣接する小浜市に流れ込み、若狭地方の社会や文化の基盤を支えてきた。人口2,777人、世帯数1,061(6月末現在)。

清らか名水に育まれ

まちぶら

三宅地区 in 若狭町

瓜割の滝 涼やか

あまりの水の冷たさに、滝に投げ入れたタリが自然と割れてしまった。若狭町の古刹、天徳寺境内にある瓜割の滝は、そんな言い伝えから名前が付いた。1300年前から枯れたことがないと伝わる

地域住民「区」の宝

水は、地域の生活を支え、住民によって大切に守られてきた。

気温30度近くまで上がった7月上旬、豊田を囲む森に入るとひんやりとした空気が満ちていた。ひんやりと空気を

約5千株のアジサイが咲き誇る。売店「名水の里」では、名水を使ったミネラルウォーターや、地元産の野菜、夏限定で地元和菓子店「和菓子屋」のぐずまんじゅうを販売している。

近年は新型コロナウイルスで「密」を避けた観光客でにぎわい、交流サイト(SNS)で知名度が上がった。一方で水は区の水遣や米作りに使われ、古くから住民の生活と共にあった。組合長の榎本吉昭さん(72)は「瓜割の滝は聖地であり、区の水、管理体を維持していくのは大変だが、でも譲りたくない」と話した。



澄んだ水が岩場を流れる瓜割の滝。7日、若狭町天徳寺

トルコ 土産に拳銃



【アンカラ共同】トルコのエルドアン大統領が首都アンカラで7、8両日開かれた北大西洋条約機構(NATO)首脳会議に参加した首脳らに「お土産」として回転式拳銃

NATO首脳へ

各国、対応苦慮

を贈り、各国が対応に苦慮している。エルドアン氏は自国の防衛産業をアピールする狙いだったとみられるが、殺傷能力があるとしてトルコに置いていく首脳もいた。ロイ



トルコのエルドアン大統領がリトアニアのナウセーダ大統領に贈呈した拳銃＝9日(リトアニア大統領府提供、ロイター＝共同)

ター通信などが報じた。銃は木箱に実弾6発とともに収められ「トルコで製造された初の回転式拳銃」との説明文が入っていた。銃身には首脳の名前が刻まれ、輸出許可も付いていた。

英BBC放送やロイターによると、スターマー英首相は持ち帰らず、在トルコの英当局者に預けた。拳銃を無力化する予定。オランダとスウェーデンも在アンカラ大使館で保管している。